



建設工事における 平成25年度入札契約制度 の見直しについて

平成25年4月 豊田市総務部契約課

次第



総合評価方式の見直しについて

- (1)豊田市の総合評価方式
- (2)地域要件(地域点)の配点引き上げ
- (3)地域型を技術者育成の場として本格運用
- (4)提出書類の簡素化
- (5)その他
- 2 中山間地域維持型一般競争入札の 試行実施について
- 3 質疑



| 1 (1)豊田市の総合評価方式

○標準型

・ 技術提案を求める場合(技術提案、企業 の技術力、信頼性・社会性、労働者提案、 市内貢献策など)

○簡易型

- ・ 原則として設計金額1億円以上
- ・ 施工計画を求める場合(施工計画、企業の 技術力、信頼性・社会性、労働者提案)

■1 (1)豊田市の総合評価方式

- ○特別簡易型(技術力型)
- 原則として設計金額6千万円~1億円
- ・ 技術力を求める場合(企業の技術力、信頼 性·社会性)

○特別簡易型(地域型)

- 原則として設計金額
 - 2千万円(土木一式4千万円)~6千万円
- 地域精通度を求める場合(企業の技術力、 信頼性·社会性)

1 (2)地域要件(地域点)の配点を 引き上げ

豊田市の状況:

都市部から中山間地域まで広大な市域

- ○地域性の配慮
 - (災害対応・地域コミュニティ)
- ○地域事情に精通した企業の評価
- ○地元に密着した入札・契約制度

1 (2)地域要件(地域点)の配点 引き上げ

○特別簡易(地域型)

2点→3点に

- ・当該工事地区内に本店を有する者は3点
- 当該工事地区に隣接する地区内に

地域点の配点引き上げ

本店を有する者は1.5点

(2)地域要件(地域点)の配点 引き上げ



○特別簡易(技術力型)

新たに地域点を導入(1点)

- 【参加資格の地域要件が「市内本店」のみの場合】
 - ・当該工事地区内に本店・・・1点
 - ・隣接する地区内に本店・・・0.5点
- 【参加資格の地域要件が上記以外の場合】
 - ・豊田市内に本店・・・1点 ・豊田市内に支店・・・0.5点

※これに伴い全体の配点も一部見直し

1 (3)地域型を技術者育成の場 として本格運用

技術者に対する加点の状況

- ○技術者の能力(施工実績・工事成績)
 - → 全入札参加者のうち、加点のあった(O点 ではない)割合は50%程度にとどまる
- ○経験豊富な特定の技術者への集中

(3)地域型を技術者育成の場 として本格運用

対応策

- ○特別簡易(地域型)の評価項目
- → 「技術者の能力(施工実績・工事成 績〕」を問わない型へ
 - ・技術者が工事経験を積む機会
 - ・建設業者の入札参加機会を増やす

| | まとめ(1)地域型の加点項目 | | | | | | | | | |
|--|-------------------|---------|----------|---|------------|---|---|--|--|--|
| | 評価項目 | | | 旧 | | 新 | | | | |
| | 企業の | 企業の施工実績 | 施工実績 | 2 | | 2 |] | | | |
| | 技術力 | | 豊田市工事成績 | 2 | → | 2 | 1 | | | |
| | | | 優良業者認定 | 1 | | 1 |] | | | |
| | | 技術者の能力 | 施工実績 | 2 | | | | | | |
| | | | 工事成績 | 1 | | | | | | |
| | 企業の 信頼性 社会性 | 社会貢献 | 環境対策 | 2 | | 2 | | | | |
| | | | 社会問題への貢献 | 3 | | 3 | | | | |
| | | 地域貢献 | 地域要件 | 2 | | 3 | | | | |
| | | | 災害対策 | 3 | | 3 |] | | | |
| | | | 地域活動 | 1 | | 1 | | | | |
| | | その他 | 品質管理 | 1 | | 1 | | | | |
| | | 合計 | 20 | | 18 | | | | | |

まとめ(2)技術力型の加点項目 評価項目 旧 新 企業の 企業の施工実績 施工実績 3 技術力 豊田市工事成績 2 2 優良業者認定 1 1 技術者の能力 施工実績 3 工事成績 3 企業の社会貢献 環境対策 2 2 信頼性 社会問題への貢献 2 2 社会性 地域貢献 地域要件 災害対策 2 地域活動 1 1 その他 品賞管理 1 1 合 計 20 18

1(4)提出書類の簡素化



提出書類簡素化の概要

- ○「企業の信頼性・社会性」に関する項目
 - →「持ち点制」の採用
- ○豊田市総合点の算定用の書類で評価 →総合評価方式での申請では提出不要

簡素化できる対象業者

○市内本店業者に限る

1(4)提出書類の簡素化



簡素化の対象となる項目 その①



簡素化の対象となる項目 その②

1(4)提出書類の簡素化



- -ISO14001の認証取得
- ・エコアクション21の認証取得
- ・地球温暖化防止のためのCO2排出量 削減などの取組
- 男女共同参画社会への貢献となる 特別な制度
- ・法定雇用率を上回る障がい者の雇用状況

...

・災害巡視応急対応業務、緊急修繕業務及び道路雪氷対策業務に関する協定の締結(その他災害等協定含む)

- 豊田市消防団協力事業所表示制度の 認証
- ・まちかど救急ステーションの認定
- ·ISO9001の認証取得

14

1(4)提出書類の簡素化





注意すべき点

・平成25年度途中で新たに加点項目となる制度実施、取得等をしたときは、総合評価方式への入札参加申請ごとに 当該書類を添付した場合のみ、加点の対象とする。

(年度途中で書類の提出があった場合、豊田 市総合点及び「持ち点」への反映は行わない ため、その都度提出する必要がある。)

15

1(5)その他



①災害対策の評価基準見直し

- ○災害対策の評価項目
 - → 評価基準から「災害支援」を削除
- ※豊田市との協定を評価する視点から、 他自治体での激甚災害等の災害支援活動は 評価の対象外とする。

16

1(5)その他



②労働者提案の様式見直し

- ○労働者提案書の「検証方法」に記載された 書類のみで検証
- ○様式4別紙「労働者配置計画書」内

賃金台帳又は給与明細orそれ以外の書類

- ※検証書類を提出する工種のみ記載
- ※「それ以外の書類」は賃金単価と本人確認欄が必要

1(5)その他



②労働者提案の様式見直し

様式4(別紙) 労働者配置計画書

| (L) 支払い総額 E×J×K (円) | 施工予定事業者 | 元請・下請 〇印で囲む | 検証書類 賃金台帳・給与明細の 提出可否(〇で囲む) |
|------------------------------|---------|-------------|----------------------------------|
| | | 元請·下請 | 賃金台帳又は給与明細・それ以外の書類 |
| | | 元請·下請 | 賃金台帳又は給与明細・それ以外の書類 |
| | | 元請·下請 | 賃金台帳又は給与明細・それ以外の書類 |

_



2 中山間地域維持型一般競争入札の 試行実施について

◆導入の目的

- 中山間地域の道路、河川等の継続的維持
- ・災害等の速やかな応急復旧
- ・貴重な雇用の場を確保

合併町村地域において発注する工事の一部 について、参加できる業者を合併町村地域に限 定した一般競争入札を試行実施



2 中山間地域維持型一般競争入札の

試行実施について

工事内容

補修、修繕工事等、中山間地域の社会 資本の維持に必要な工事で、地域事情 に精通した建設業者が当該地域におい て実施する必要がある工事(新設・改築 等の工事は含まない)

■対象:土木一式工事の一部

道路修繕工事、河川・排水路修繕工事等



2 中山間地域維持型一般競争入札の 試行実施について



| 発注規模 | 設計金額が概ね2千万円以下のもの |
|------|--|
| 地域要件 | 旭地区、足助地区、稲武地区、小原地区、 下山地区、藤岡地区全域を一つの地域と して参加要件を設定 |
| 入札方法 | 事後審査型一般競争入札(価格競争) |